

7/16(土)に岐阜県庁前の公園が開園しました!
「ぎふ結(ゆい)のもり」へ行こう!



清流の国ぎふ
ミナモ通信

現在建て替えが進む岐阜県庁舎の開庁に先立ち、7月16日(土)、岐阜県庁前に「ぎふ結のもり」が開園しました。自然を感じられる憩いの場として、四季折々の風景が楽しめます。今号では、開園した「ぎふ結のもり」の魅力を紹介します。

■問/県庁舎開設準備課 ☎058(272)1148

緑いっぱい! 県民の憩いの場が誕生

ぎふ結(ゆい)のもりのココが魅力!!

みんなで遊びに来てね!



魅力その1

持続可能なまちづくりがカタチに!
自然の恵みを活用

広くてゆったりできる空間です!

❶ 涼しい環境をつくり出す
こもれば広場

公園南西側にケヤキを配置。自然の屋根で優しく日差しを遮り、快適な空間をつくります。



❷ 水循環を助け、公園を彩るレインガーデン

雨水を一時的に貯め、ゆっくりと地下へ浸透させる植栽帯を公園中央付近南北にかけて配置しています。



魅力その2

自然を通じて地域の魅力を発信!
岐阜を旅する気分を味わえる

❶ 岐阜ゆかりの有名桜に会える

国の天然記念物である淡墨桜(本巣市)を種から、中将姫誓願桜(岐阜市)を接ぎ木から育てた桜を植樹しました。新たな地域のシンボルとして、成長を温かく見守ってください。



❷ 岐阜の自然が凝縮した景石、植栽

レインガーデンを県内の河川に見立て、県内各地方特産の石や植物を地域ごとに配置しています。



魅力その3

災害時は頼れる防災拠点に!
「いざ」という時に強い

❶ 迅速な避難・救助を可能にするヘリポート

緊急対応が必要となる場合に飛行するヘリコプターの離着陸場所を設けています。



❷ 被災生活を支える防災備品

災害時には座板を外してかまどとして使える「かまどベンチ」、マンホールのふたを開け、その上にトイレを置き使用する「マンホールトイレ」等を設置しています。



2023 TOPICS

岐阜県 新県庁舎

2023年1月4日(水)開庁予定



新県庁舎外観

